

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成29年2月23日 (2017.2.23)

【公表番号】特表2016-506928(P2016-506928A)

【公表日】平成28年3月7日 (2016.3.7)

【年通号数】公開・登録公報2016-014

【出願番号】特願2015-555260(P2015-555260)

【国際特許分類】

A 6 1 K 31/785 (2006.01)

A 6 1 K 35/644 (2015.01)

A 6 1 K 35/36 (2015.01)

A 6 1 K 36/185 (2006.01)

A 6 1 K 31/728 (2006.01)

A 6 1 K 31/715 (2006.01)

A 6 1 K 47/10 (2006.01)

A 6 1 K 47/18 (2006.01)

A 6 1 K 47/12 (2006.01)

A 6 1 K 47/34 (2017.01)

A 6 1 K 9/08 (2006.01)

A 6 1 K 47/16 (2006.01)

A 6 1 P 27/02 (2006.01)

G 0 2 C 13/00 (2006.01)

【 F I 】

A 6 1 K 31/785

A 6 1 K 35/644

A 6 1 K 35/36

A 6 1 K 36/185

A 6 1 K 31/728

A 6 1 K 31/715

A 6 1 K 47/10

A 6 1 K 47/18

A 6 1 K 47/12

A 6 1 K 47/34

A 6 1 K 9/08

A 6 1 K 47/16

A 6 1 P 27/02

G 0 2 C 13/00

【手続補正書】

【提出日】平成29年1月19日 (2017.1.19)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

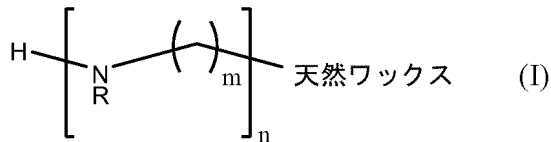
【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

式 ( I )

## 【化 1】



の天然ワックスのポリ（窒素／アミン）誘導体を 0.005 質量％から 2.0 質量％含む  
 眼用組成物水溶液：

式中、R は、- H、- CH<sub>3</sub>、- C<sub>2</sub>H<sub>5</sub>、- OH および - CH<sub>2</sub>OH であり；m は 2、3、4、5 または 6 であり；n は、m が 2 または 3 である場合、8 から 110 の整数であり、n は、m が 4、5 または 6 である場合、6 から 60 の整数である。

## 【請求項 2】

前記天然ワックスが、蜜蝋、ラノリン、PEG ラノリン、ホホバおよび PEG ホホバからなる群より選択される、請求項 1 記載の組成物水溶液。

## 【請求項 3】

0.002 質量％から 0.2 質量％のヒアルロン酸または 0.05 質量％から 0.3 質量％のヒドロキシプロピルグアーをさらに含む、請求項 1 または 2 記載の組成物水溶液。

## 【請求項 4】

前記天然ワックスのポリ（窒素／アミン）誘導体がポリエチレンジイミンラノリンであり、該ポリエチレンジイミンラノリンが 0.005 質量％から 0.3 質量％で存在する、請求項 1 から 3 いずれか 1 項記載の組成物水溶液。

## 【請求項 5】

前記ポリエチレンジイミンラノリンが、600 ダルトンから 6000 ダルトンまでの数平均分子量を有する、請求項 4 記載の組成物水溶液。

## 【請求項 6】

前記天然ワックスのポリ（窒素／アミン）誘導体がポリエチレンジイミンホホバであり、該ポリエチレンジイミンホホバが 0.005 質量％から 1.0 質量％で存在する、請求項 1 から 3 いずれか 1 項記載の組成物水溶液。

## 【請求項 7】

前記ポリエチレンジイミンホホバが、600 ダルトンから 6000 ダルトンまでの数平均分子量を有する、請求項 6 記載の組成物水溶液。

## 【請求項 8】

医薬品をさらに含む、請求項 1 から 7 いずれか 1 項記載の組成物水溶液。

## 【請求項 9】

デクспанテノール、ソルビトール、キシリトール、グリコール酸、プロピレングリコール、2 - アミノ - 2 - メチル - 1, 3 - プロパンジオール、ポリ（エチレンオキシド - ブチレンオキシド）またはそれらの任意の混合物をさらに含む、請求項 1 から 8 いずれか 1 項記載の組成物水溶液。

## 【請求項 10】

0.5 ppm から 1.5 ppm の量で存在する、ポリ（ヘキサメチレンピグアニド）；1 ppm から 10 ppm の量で存在する、- [ 4 - トリス（2 - ヒドロキシエチル） - アンモニウムクロライド - 2 - プテニル ] ポリ [ 1 - ジメチルアンモニウムクロライド - 2 - プテニル ] - トリス（2 - ヒドロキシエチル）アンモニウムクロライド；および 1 ppm から 4 ppm の量で存在する、アレキシジンからなる群より選択される 1 種類以上の抗菌性成分をさらに含む、請求項 1 から 9 いずれか 1 項記載の組成物水溶液。

## 【請求項 11】

0.5 ppm から 1.5 ppm のポリ（ヘキサメチレンピグアニド）、または 1 ppm から 4 ppm のアレキシジンをさらに含み、

式（I）の天然ワックスの前記ポリ（窒素／アミン）誘導体が、該誘導体化天然ワックスを含まない対応する組成物水溶液に対して、前記組成物水溶液および前記対応する組成

物水溶液中にバラフィルコン A のシリコンハイドロゲルコンタクトレンズを 6 時間に亘り浸漬した後、バラフィルコン A のレンズ中に吸収される前記ポリ（ヘキサメチレンピグアニド）またはアレキシジンの量を少なくとも 25 % 減少させる、請求項 1 から 9 いずれか 1 項記載の組成物水溶液。

【請求項 12】

1 ppm から 3 ppm の量で存在する、 - [ 4 - トリス（2 - ヒドロキシエチル） - アンモニウムクロライド - 2 - ブテニル ] ポリ [ 1 - ジメチルアンモニウムクロライド - 2 - ブテニル ] - - トリス（2 - ヒドロキシエチル）アンモニウムクロライドをさらに含む、請求項 11 記載の組成物水溶液。

【請求項 13】

分岐鎖ポリ（エチレンイミン） - PEG - ラノリン、分岐鎖ポリ（エチレンイミン） - PEG - ホホバ、分岐鎖ポリ（エチレンイミン） - ラノリン、および分岐鎖ポリ（エチレンイミン） - ホホバからなる群より選択される、天然ワックスの分岐鎖ポリ（エチレンイミン）誘導体を含む眼用組成物水溶液。

【請求項 14】

ドライアイの治療に使用するための請求項 1 から 13 いずれか 1 項記載の眼用組成物水溶液。